

プログラム

タンゴ組曲(A.ピアソラ/三浦編)

リベルタンゴ(A.ピアソラ/モンテス編)

ヴィラ・ルロー(T.ギユビッチ)

プエノスアイレスの秋(A.ピアソラ/アサド編)\*ギター・ソロ

夏が来るとき(O.ピーターソン/三浦編)\*バンドネオン・ソロ

ほか

三浦一馬(バンドネオン)



大萩康司(ギター)

スーパーデュオ

2013.10/5[土]

開演15:00(開場14:30)

栃木県総合文化センター サブホール

入場料(消費税込)全席指定2,000円

発売開始日▶2013年6月5日(水)

午前10時より

Kazuma Miura

Yasuji Ohagi

【入場券取扱いプレイガイド】

栃木県総合文化センタープレイガイド(午前10時~午後7時)

電話予約▶☎028-643-1013

インターネット予約▶<http://www.sobun-tochigi.jp>

■下野新聞プレイガイド(東武宇都宮百貨店2階)

■宇都宮市文化会館プレイガイド

■FKDショッピングプラザ宇都宮(3F)

■FKDショッピングモール宇都宮インターパーク店(2F)

【主催】

公益財団法人 とき未来づくり財団  
—青少年の健全育成と県民文化の振興を旨とします—

【お問い合わせ】

栃木県総合文化センター 文化振興課

〒320-8530 宇都宮市本町1-8

☎028-643-1010(平日8:30~17:15)

FAX028-643-1012 E-mail [tmf@tmf.or.jp](mailto:tmf@tmf.or.jp)

URL <http://www.sobun-tochigi.jp/>

【お願い / お断り】

- 就学前のお子様の入場はご遠慮ください。
- 開演5分前にはご着席ください。開演後にはロビーで待ちたい場合があります。
- 会場内では携帯電話の電源を必ずお切りください。
- 会場には駐車場がございません。公共交通機関をご利用ください。
- 都合により曲目が変更となる場合がございます。あらかじめご了承ください。



# Kazuma Miura 〈Bandoneon〉



三浦一馬  
(バンドネオン)

1990年東京生まれ。10歳でバンドネオンを始め、小松亮太に師事。2006年に別府アルゲリッチ音楽祭にてバンドネオン界の最高峰ネストル・マルコーニ氏と出会い、その後自作CDの売上で渡航費を捻出してアルゼンチンに渡り、現在に至るまで氏に師事する。08年、イタリア・カステルフィダルド市で開催された第33回国際ピアソラ・コンクールで日本人初、史上最年少で準優勝を果たす。09年、ピクチャーエンタテインメント(株)より『タンゴ・スイート』でCDデビュー。2011年5月には別府アルゲリッチ音楽祭に出演し、マルタ・アルゲリッチ女史やユーリー・バシュメット氏らと共に演じて大きな話題と絶賛を呼んだ。コンサート活動の傍ら、テレビ、ラジオ出演も多数。

2011年10月にはNHK総合テレビ・Eテレほかで連日放送のNHKみんなのうた「エレファン」でバンドネオン演奏を担当(作曲・原案:松本俊明、うた:手島葵)。セカンド・アルバム『ブエノスアイレスの四季』を11月にリリースし、レコード芸術誌にて特選盤に推薦されるなど評価は高い。

2012年11月には3rdアルバム『カーメラタンゴス』をリリース。ネストル・マルコーニ氏と東京・兵庫・名古屋で競演し、白熱した演奏で盛大に幕を閉じた。

現在、若手実力派バンドネオン奏者として各方面から注目されている。

オフィシャルサイト <http://kazumamiura.com/>



# Yasuji Ohagi 〈Guitar〉



大萩康司  
(ギター)

高校卒業後にフランスに渡り、パリのエコール・ノルマル音楽院、パリ国立高等音楽院で学ぶ。1998年、ギター国際コンクールとして世界最高峰とされるハバナ国際ギター・コンクールにて第2位及び審査員特別賞(レオ・ブローウェル賞)を受賞。2002年から4年間、イタリアのシエナで開かれるキジアーナ音楽院でオスカー・ギリアに師事し、4年連続最優秀ディプロマを取得。

2003年に行ったワシントン・ケネディ・センターでの初公演は、インターネットにより全世界に同時配信された。2005年にはキューバの音楽見本市「CUBADISCO 2005」にクラシック・ギタリストとしては日本人で初めて招聘され、キューバ国立交響楽団(セナイダ・ロメウ指揮)とアランフェス協奏曲を演奏し、大成功を収めた。2006年にはコロンビアのボゴタで開催された「コンベンサル・ギターフェスティバル」に招聘され、ソロ・リサイタルが熱狂的な支持を得た。2007年韓国、2008年台湾でのリサイタルも実現。

2010年にはキューバにてオルケスタ・シンフォニカ・ナショナル創立50周年の記念コンサートに招聘され、ピアソラ「ギターとバンドネオンのための二重協奏曲」を演奏し、好評を博した。同年、フルート、ヴァイオリンとのトリオで国際交流基金によるカナダ5都市ツアーに参加したほか、上海でのギター・フェスティバルにも招聘された。また、台湾ではロドリゴ「アンダルシア協奏曲」、レオ・ブローウェル「ジスモンチアーナ」を披露するなど、世界各地に活躍の幅を広げている。

2000年にピクチャー・エンタテインメントからCDデビュー。これまでに12枚のCDおよび2枚のDVDをリリースしている。

ルネサンスから現代曲まで多彩なレパートリーを持ち、ソロ、室内楽、協奏曲と幅広く取り組んでいる。ジャズ・ギタリストの渡辺香津美、小沼ようすけらとの共演や、東京シティ・パレエ団、ダンサーの近藤良平とのコラボレーションなど、ジャンルを超えた活動を展開し、TV、ラジオ、雑誌での露出も多数。

ギターをアルベルト・ボンセ、福田進一、エドゥアルド・フェルナンデス、ウィリアム・カネンガイザー、オリヴィエ・シャッサン、キャレル・アルムス、中野義久、萩原博の各氏に、ソルフェージュを山田順之介、リュート、テオルボ、バロック・ギターをエリック・ペロックの各氏に、室内楽をラスロ・アダディ氏に師事。

第6回ホテルオークラ賞、第18回出光音楽賞受賞。宮崎県生まれ。

公式ブログ <http://ohagiyasuji.cocolog-nifty.com/>